

2018年6月5日
イオン北海道株式会社
マックスバリュ北海道株式会社

レジ袋無料配布中止に伴う有料レジ袋収益金を地域の環境保全活動に 北海道のイオングループ2社が 113万4,466円を各自治体へ贈呈

北海道のイオングループ（イオン北海道株式会社・マックスバリュ北海道株式会社）は、2017年度に販売した有料レジ袋収益金※を地域の環境保全活動にお役立ていただくため、店舗所在の各自治体へ寄付いたします。

イオンでは、1991年より地域のみなさまのご理解、ご協力のもと、レジ袋の原料である石油資源の節約やレジ袋製造時のCO₂排出量を削減するために、買物袋持参運動に取り組んでおります。北海道のイオングループにおいては、2008年6月より苫小牧市と倶知安町の店舗において食品レジ袋の無料配布中止の取り組みを開始いたしました。現在、イオン北海道(株)40店舗、マックスバリュ北海道(株)88店舗の、道内計128店舗でレジ袋の無料配布を中止しており、店頭ではお客さまへの呼びかけやエコバッグ・マイバスケットの品揃えの充実を通じて、買物袋持参運動を積極的に推奨しています。

継続してお客さまにご協力いただいた結果、2017年度のレジ袋辞退率は、イオン北海道(株)85.6%、マックスバリュ北海道(株)82.6%と高水準で推移しており、この取り組みにご理解をいただけた結果であると考えております。

レジ袋をご希望のお客さまには、有料で植物由来材料を主原料としたバイオマスレジ袋を提供しており、その収益金は店舗が所在する自治体などを通じて、地域の環境保全の取り組みに役立てていただいております。

私たちは、今後も買物袋持参運動を通じて、お客さまとともに環境保全活動と社会貢献活動に積極的に取り組んでまいります。

※レジ袋収益金は、有料レジ袋のご提供価格から消費税と仕入原価を差し引いた金額です。

【有料レジ袋収益金の贈呈の概要について】

対象期間：2017年3月1日～2018年2月28日

贈呈金額：イオン北海道株式会社	503,617円
マックスバリュ北海道株式会社	630,849円
合計	<u>1,134,466円</u>

贈呈先：店舗所在地の各市町村、または各団体さま



【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道株式会社 総務部広報・IR 佐藤・山崎
マックスバリュ北海道株式会社 経営企画部

電話：011-865-9111

電話：011-631-5192

ご参考

■ 2018年度寄付金額 市町内訳（2017年度販売有料レジ袋の収益金）

（単位：円）

	イオン北海道(株)	マックスバリュ北海道(株)
札幌市	223,052	320,783
函館市	7,080	26,867
小樽市	15,449	14,558
旭川市	50,911	9,894
室蘭市	9,196	8,677
釧路市	27,571	35,409
帯広市	13,588	38,860
北見市	12,932	
岩見沢市	7,675	6,102
留萌市		6,243
苫小牧市	15,787	33,716
芦別市		3,091
江別市	11,851	15,469
赤平市		2,935
紋別市	7,222	
士別市		4,623
名寄市	7,008	7,106
三笠市	4,510	
根室市	8,815	
千歳市	21,261	
滝川市	5,665	20,309
深川市		4,442
登別市	8,220	7,364
恵庭市		7,396
伊達市	7,949	
北広島市		6,130
石狩市	8,766	
北斗市	9,042	
栗山町		4,270
倶知安町		8,058
共和町		5,508
余市町	6,949	
日高町		5,532
新ひだか町	8,547	9,244
八雲町		5,598
音更町		2,645
清水町		2,853
中札内村		3,826
池田町		3,341
厚岸町	4,571	
計	503,617	630,849

■ イオンの「マイバッグ」と「マイバスケット」について

イオンではエコバッグ・マイバスケットの品揃えの充実を通じて、マイバッグの持参を積極的に推奨しております。店内の食品集合レジ、サービスカウンターまたは総合案内所にてお買い求めいただけます。

<一例>



「ペットボトルリサイクルで作った・マイバッグ」

本体価格 454円（税込490円）

※店舗により取り扱い商品が異なります。



「バイオ・マイバスケット」

本体価格 362円（税込390円）